

健康医療部・令和6年度部局運営方針

健康医療部では、府民のいのちと健康を守るため、「地域医療の充実確保」「健康づくりの推進」「地域保健、感染症対策」「国民健康保険財政の安定的な運営」「医薬品、食品、水等の安全性確保」等の各施策に総合的に取り組んでいます。令和6年度は、万博開催や健康医療分野のDX化を見据えた取り組みや災害対応力強化に努めつつ、次の4つのテーマに重点的に取り組みます。

重点テーマ1：災害対応力の強化と今後の感染症によるパンデミックに備えた取組強化

南海トラフ巨大地震などの自然災害等に備え、今後の災害への対策や対応力強化に取り組めます。また、新型コロナへの対応の検証も踏まえ、平時からの備えを確実にし、今後の感染症によるパンデミックに対応できる体制の構築に取り組めます。

〔主な取組み〕

- 令和6年能登半島地震など、近年の災害発生状況等を踏まえた災害医療体制の強化（医療機関に対する浸水対策への支援、実践的かつ広域的な訓練の実施など）
- 今後の感染症パンデミックに向けた対応力の強化（行動計画の改定、医療機関等との協定締結の促進、大阪健康安全基盤研究所の健康危機事象への対応力向上など）
- 大阪・関西万博の開催に向けた様々なリスクに対応できる感染症対策の実施（万博感染症情報解析センターによる感染症の発生・流行・病原体情報の収集・分析、下水サーベイランスの実証研究など）、HIV・梅毒・麻しん・風しんをはじめとする感染症への対応強化

重点テーマ2：地域医療の充実とギャンブル等依存症をはじめとするこころの健康問題への対応強化

少子化・超高齢社会における医療需要の変化を踏まえ、府民が住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスの提供を受けることができるよう、地域医療の充実を図るとともに、ギャンブル等依存症、アルコール依存症や自殺対策等こころの健康問題への対応を強化します。

〔主な取組み〕

- 地域の実情に沿った医療提供体制の構築（地域医療構想の推進や医師の働き方改革の取組支援、救急災害医療や小児・周産期医療の推進、在宅医療の充実・人生会議の普及啓発、難病・循環器病対策の推進、万博開催に向けた救急医療体制実施計画に基づく医療機関との協力体制の構築）
- 第2期計画に基づくギャンブル等依存症対策の更なる強化（「（仮称）大阪依存症センター」の設置に向けた検討など、9つの重点施策を展開）
- 若年層等への相談体制の強化など自殺対策の推進
- 女性やカップルを対象として将来の妊娠のための健康教育を促す取組みであるプレコンセプションケアの推進、妊産婦のメンタルヘルス対策の強化

重点テーマ3：万博開催のインパクトを活かした健康寿命の延伸と保健ガバナンスの強化

大阪・関西万博の開催に向け、府民の主体的な健康づくりの取組みを推進するとともに、市町村保健事業の支援等の強化や、保険財政の安定的運営を図ります。

〔主な取組み〕

- 健康寿命延伸に向けた健康づくりの推進（「健活10」を軸とした健康づくり活動の普及啓発、受動喫煙防止対策の推進、がん・肝炎対策の充実など）
- 万博開催のインパクトを活かした健康づくりの推進（「健活10ソング」「健活ダンス」をはじめとする自治体催事開催に向けた取組みや「アスマイル」を活用した気運醸成イベントの実施、ワクワクEXPO with第19回食育推進全国大会の府開催など）
- 市町村保健事業の支援強化やデータヘルスの推進（「アスマイル」の会員増加に向けた取組み強化、ヘルスアップ支援事業や大学等と連携した市町村支援の推進など）
- 国民健康保険財政の安定的な運営（医療費の適正化に向けた取組み、市町村と連携したPDCAサイクルに基づく進捗管理など）

重点テーマ4：日常生活を支える公衆衛生の向上

水道事業の基盤強化、医薬品・医薬機器の適正使用及び薬物乱用防止啓発の推進、環境衛生・薬事・食品関係施設への監視指導等を行い、日常生活を支える公衆衛生の向上をめざします。

〔主な取組み〕

- 広域化等による水道事業の基盤強化の推進（企業団と市町村水道事業者との統合促進、府民理解の促進など）、水道施設等の更新・耐震化の促進
- 高齢者の多剤・重複投薬による課題の対策や後発医薬品の安心使用の促進（電子処方箋の普及促進、地域連携薬局等の取組支援、地域フォーミュラの運用支援など）
- 効果的な啓発手法による若年層向け薬物乱用防止対策の推進、治験の府内実施環境の整備、調剤業務委託に係る国家戦略特区計画に基づく事業の円滑な実施
- 万博開催に向けた環境・食品衛生に係る啓発、監視指導の徹底、食の安全安心の確保（事業者のHACCP取組支援やハニカム清掃の啓発、情報発信の推進など）